



## 校長のひとり言

### ■ 秋

今年の夏は猛暑日が続いたり、いくつもの台風が接近・上陸し、風水害があった。

学校では、台風の接近によりJR列車が運休したため、7月17日と8月25日を臨時休業とした。これから秋に入り台風の発生が多くなることが心配である。

初秋は夏の残暑の厳しい日もあるが、暑さがやわらぎ過ごしやすい日が続く。昼夜の温度差が大きくなり夜露が降りる。時に朝晩は気温が下がり薄着だと肌寒さを感じることもある。夏の疲れもあり体調を崩しやすいので注意したい。

9月に入り学校周辺の植物も変わりつつある。野草の彼岸花、コスモス、ススキの穂波などが見られたり、田んぼの稲が黄金色になり始めたりしている。体育館南側斜面にある栗の木も実を膨らませており、収穫できるのが楽しみである。

「皆さんに質問です。皆さんの「〇〇の秋」と言えばなんですか？」

秋は収穫期であり穀物や果物が実る。スポーツや文化活動を行うにも過ごしやすい季節である。秋を満喫できる自分の「〇〇の秋」を楽しく過ごしてほしい。

### ■ 就職・進学試験

学校では「就職・進学試験の秋」である。9月16日に就職試験が開始となった。先月は校内推薦会議を開催し、就職希望状況(出願先)について協議した。これまで求人票を見て、家族や担任と相談し、受験企業を決定した。また、決定前は先生方と職場見学に出かけ、仕事内容や職場の様子などを確認してもらった。内定がいただけるようお願いを込めて作成した履歴書。面接練習も受け、いよいよ本番に臨むだけだ。

一方、上級学校への進学を希望している生徒にとっても、大切な時期を迎えている。すでに専門学校などではAO入試が開始されており、受験シーズン突入である。碧雲通信7・8月号また9月号にも、今年度の指定校推薦校(本校に推薦依頼が来ている学校)について掲載してある。進路実現に向け担任・家族と相談しながら、「受験準備」を加速させよう。

宍道高校へ入学した目的は、「自分を変えるきっかけを見つける」、「自分に秘められた可能性を追求したい」など様々と推察するが、卒業予定生にとっては、宍道高校を卒業し自立するための大事な選択時期を迎えている。これまで頑張った自分を信じ、勇気を出して前進する皆さんを応援する。

## 編 | 集 | 後 | 記

中国というと最近では、偽装や大気汚染、バクリ天国と良いイメージはほとんど伝わってきません。しかし、日本は千年以上もの間中国に学び、模倣をしてきました。漢字を輸入して読みを勝手につけ、アレンジしてひらがなとカタカナをつくりました。漢文は、中国語を知らなくても中国の書物を読めるようにと、送り仮名をつけ、下から上に読むというバク転のようなことまでしています。そこまでして中国の思想や文化を学びました。私たちが当然のように感じていることが、実は中国から伝来したものだということばは枚挙にいとまがありません。「高校生が感動した『論語』」には、話し言葉になっている現代語訳と解説がついています。夜長のおともにかがですか。